

## 「信頼」って何だろう？

### 1. 本パッケージのねらい

6 年生は、昨年度、「絆」ということをテーマにあいあいタイムのワークや様々な取り組みを通して、仲間とのつながりを常に意識した実践を行ってきた。自分の気持ちを素直に表現し、お互いをわかり合うことや、友達を大切にし、協力することを大事にしてきた。

今年度は、さらに仲間との関係を深め、「気持ち」でつながり合える仲間関係を築いていきたいと思う。子どもたちは、思春期に入り、自分の本音や素直な姿を見せることが難しくなっている。そういったことが影響し、仲間とのつながりでも素直になれず、グループ化が進み、学級や学年としてまとまることが難しいと感じる時もある。しかし、一方で、以前よりも増して、仲間に自分のことをわかってほしい、もっとつながりたいという思いが強くなってきている面もある。そこで、本パッケージでは、学級で作っている生活班よりも少し多い人数でグループを作り、体を触れ合いながら、協力したり、団結したりすることによって課題を解決していくワークを行う。そのことを通して、友達の新しい面を発見したり、友達の良さを知り、仲間同士共感できるような関係作りしたい。

### 2. 『「信頼」って何だろう？』パッケージ全体を通しての目標（ターゲットスキルとねらい）

#### \* コミュニケーション力

- ・グループ内で協力し、積極的に活動に関わり、課題を解決しようとする。

#### \* 対人関係

- ・友達の行動や気持ちを気に掛けながら、周りとの調和のとれた行動をとることができる。
- ・活動を通して、友達の良い面に気づき、お互いの関係を強めることができる。
- ・友達が安心して接する事ができるよう、やさしい言葉がけやあたたかさのある態度をとることができる。

### 3. 『「信頼」って何だろう？』パッケージ全体の流れ

#### 第 1 時・・・「トラスト・アップに挑戦！」

アイスブレイキング：インパルス

メインエクササイズ：トラスト・アップ

#### 第 2 時・・・『「信頼」の橋を築こう』

アイスブレイキング：平均台じゃんけん

メインエクササイズ：ハイウェイ・シャッフル

#### 第 3 時・・・『「信頼」し合って川を渡ろう』【本時】

アイスブレイキング：ラッシュ・アワー

メインエクササイズ：マジカルボード

第4時・・・「トラストフォールで『信頼』を強めよう」

アイスブレーキング：わりばしE・T

メインエクササイズ：トラストフォール

#### 4．実施時期

6年1学期。

#### 5．本時の具体的展開例

第3時 「『信頼』し合って川を渡ろう」

【本時のターゲットスキル】

対人関係

【本時のねらい】

1) 友だちのことを考え、助け合いながら、難しい課題を乗り越える。

【エクササイズ】

アイスブレーキング：ラッシュ・アワー

メインエクササイズ：マジカルボード

【本時の流れ】

	時間	活動の流れ（教員の教示・子どもの反応と動き）	留意点・教具等
ウォーミングアップ		ウォーミングアップ 『ラッシュアワー』 ブルーシートを折りたたみ、グループの全員がブルーシートに乗れるように工夫する。	お互いしっかりと体を寄せ合い、離れないようにする。
インストラクション		マジカルボード みんなで力を合わせて川を渡ります。 そのままでは渡れませんので、このマジカルボードの上に乗って、渡っていきます。ただし、ボードの数は、人数よりも1枚少ないです。順々に渡していき、向こう岸までわたって下さい。  大事なきまり ボードは絶対誰かが触れていないと流されてしまう。 体の一部が、川のどこかに触れると、全員スタートから始めないといけない。	「信頼」を深めるためのワークであることを共有する。 ・自分だけでなく、終わっても、グループ全員のことを考えて課題を乗り越える

エクササイズ		<p>一度やってみて、どうすればいいかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ うまくいったことと、うまくいかなかったことを整理する。</li> <li>・ どんなことに気をつければよいか考える。</li> </ul> <p>もう一度チャレンジしてみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ うまくいかなかったら、再度どうすればよいかよく相談してから、挑戦する。</li> </ul>	<p>失敗したことを次に生かせるように話し合いをする。</p> <p>教師は、アドバイスを送ったり、励ましたりして、成功に導くようにする。</p>
シェアリング		<p>わかったことや気づきを話し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どんな作戦で行ったか。</li> <li>・ 協力できたか。それは、どんな協力だったか。</li> <li>・ どんなときにうまくいったか。</li> </ul>	<p>うまくいったことを全体で共有する。</p> <p>ワークで大事にしたことを日常の友達との生活でも実践できるように促す。</p>
<p>〔参考文献〕</p> <p>プロジェクトアドベンチャーの実践「対立がちからに」(みくに出版)</p>			

6年あいあいタイム 「信頼しあって川を渡ろう」



# ふいかえりシート

6年 組 番 名前

あてはまるところに をつけましょう。

1. 今日のあいあいタイムは楽しかったですか。

とても楽しかった    まあ楽しかった    あまり楽しなかった    楽しなかった

2. 今日のあいあいタイムで、どうすればうまくいくか、自分なりに考えることはできましたか。

とてもできた    まあできた    あまりできなかった    できなかった

3. 今日のあいあいタイムで、自分のことだけでなく、友達のこととも考えたり助けたりすることができましたか。

とてもできた    まあできた    あまりできなかった    できなかった

4. 今日のあいあいタイムで、グループで協力することはできましたか。それは、どんな協力でしたか。


5. 今日のあいあいタイムで、大事にしたことや、これからの仲間づくりに生かしていきたいことを書きましょう。
